

令和8年度 前期学校評価アンケート（教員） 集計結果

設問	質問内容	今回 評価	R7 前期	
1	生徒は充実した学校生活を送っていると思いますか。	5.0	5.0	←
2	本校は他の学校にはない魅力的な特色を有していると思いますか。	5.0	5.0	←
3	保護者の学校評価アンケートは学校運営に活かしている（または活かそうとしている）と思いますか。	4.6	4.5	↘
4	本校には、生徒の学習活動等に必要な設備や備品が整備されていると思いますか。	4.6	4.5	↘
5	生徒の進路目標（進学・就職）や保護者の要望・地域の特性を反映した教科・科目を配置していると思いますか	3.5	4.0	✓
6	少人数指導やチームティーチング（学習支援員を含む複数教員授業）は、「学ぶ喜び」や「分かる喜び」を実感できる体制になっていると思いますか	4.5	4.5	←
7	自立的な学習習慣の形成や基礎学力の充実のため、家庭学習を促進していますが、宿題や課題の内容・量は適切であると思いますか	3.5	3.8	✓
8	学力把握や意識高揚のために、定期考査のほかに、基礎力診断テスト等を実施していますが、十分だと思いますか	3.5	4.3	✓
9	本校の授業等におけるICT機器の活用は十分に行われていると思いますか	4.8	4.8	←
10	「総合的な探究の時間」の学びの観点からも、有権者教育・外部講師による講話（薬物乱用防止、労働関係法講話など）や、アウトドア体験（カヌー授業、カーリング授業など）を実施していますが、成果を上げていると思いますか	4.8	4.7	↘
11	本校生は学校生活を通じて社会性を身につけていると思いますか	3.9	4.2	✓
12	本校生は適切な礼法（挨拶・制服着用）を身につけていると思いますか	4.3	4.0	↘
13	本校の校則は適切であると思いますか	4.1	4.5	✓
14	本校の部活動は効果的に運営されていると思いますか	4.6	4.8	✓
15	本校のいじめ防止対策は適切であると思いますか	5.0	5.0	←
16	生徒・保護者が必要とする進路情報（進路選択の観点や調べ方、企業情報、学校情報、入試制度情報など）の提供に努めていると思いますか	4.6	4.8	✓
17	生徒の希望や適性に応じた適切な進路相談のために、個人面談等を実施していますが、効果を上げていると思いますか	4.8	4.8	←
18	望ましい勤労観や職業感を身につける活動の一つとしてインターンシップ（職業体験実習）を実施していますが、本校生徒の実態に合ったものになっていると思いますか	5.0	4.3	↗
19	資格試験・面接試験などを実施していますが、十分に行われていると思いますか	5.0	4.8	↘
20	長期休業中の進学講習・模擬試験（大学進学・公務員向け）を実施していますが、十分に実施されていると思いますか	5.0	4.5	↗
21	生徒について、保護者と教員が話し合う機会が十分に設けられていると思いますか	3.9	4.5	✓
22	学校祭や体育大会など、本校の学校行事は、生徒の成長に効果を上げていると思いますか	4.6	4.7	✓

25	南富良野高校の魅力と思われるものを選んでください(複数選択可)□						
カヌー・カリング等の授業	9人	カヌー・カリング部を有している	7人	少人数指導	6人	教科書代全額補助	5人
学校設定科目「アートⅠ・Ⅱ」	5人	iPad貸与	5人	個別に応じた学習指導や進路指導	4人	町内循環バスが無料	4人
通学費補助	4人	各種検定料補助	4人	模試受検料補助	4人	下宿家賃補助	4人
国際交流派遣参加費補助	4人	授業でのアプリの活用	4人				

26	南富良野高校の魅力(自由記述)□
なし	

27	南富良野高校の現在または今後の課題と思われるもの選んでください(複数選択可)			
教員の資質向上 7人		生徒の学力向上 6人	学習内容の改善と充実 6人	

28	南富良野高校の現在または今後の課題(自由記述)□
保健室の利用者が増えてきている。今後全国募集になった際に養護教諭がいた方が安心感がある。	

29	今年度前半を振り返り、「こうした方がいい」という点(自由記述)
Classiやロイロノート、プリントなどに散らばっている情報を整理し、振り返りやPDCAサイクル確立のために生徒へ手帳を活用させたい。 将来の軸を育てるため、1年生の早い段階(オリエンテーション等)で職業を知る授業やカードゲームなどを取り入れてほしい。 学校だより(広報活動)の毎月発行を見直し、表面のみの精選や隔月発行にするなど作成負担を軽減・簡略化してほしい。 事前決済や校務運営会議の流れを見直し、職員会議を含めた会議体・回数を削減して事務を効率化してほしい。 寮・下宿生の不登校や遅刻等の対応において、町と学校の役割分担や責任の所在を明確にしたマニュアルを作成・整備してほしい。 学校案内パンフレット配布のための町外出張・旅費コストを見直し、対面以外の配布方法への変更を検討してほしい。 学校祭での生徒の外出ルール(時間帯・人数・移動手段・教員引率の有無など)を明確に定めて周知してほしい。	

30	「特色ある学校・魅力ある学校」をさらに発展させていくためのアイデア
	教職員のチャレンジ支援と、地域と連携した生徒主体のアウトドア企画・実践・発信機会の拡大。 本校の特色（アウトドア）に合わせた現実的な進路目標の策定と、中学生への明瞭な説明・教育課程の再編。 カヌー部・カーリング部への集約など部活動の精選と、指導体制の手厚化による教員の働き方改革。 生徒数の増加（3名から20名規模へ）に応じた、アウトドア授業の実施方法や内容のバージョンアップ。 「アウトドア体験」と「総合的な探究の時間」を横断的に連動させ、事前調査から実践・振り返りへと学びを深める仕組みづくり。 外部ガイドや地域人材の活用など、教員の異動やスキルに左右されず持続可能なアウトドア指導体制の構築。 アウトドア授業の「目的観」を生徒に意識させ、受け身ではなく自分事として取り組ませる工夫と全校的な意識付け。 現状の魅力や入学者増を評価しつつ、特定の教員に負担をかけず誰が赴任しても継続できる組織体制の維持。